

近畿本部登録 環境研究会代表幹事 安ヶ川 常孝
協力：公益社団法人日本技術士会 近畿本部

環境研究会・第80回 特別講演会

「暴れる気候と暴れない気候」-”想定外”の時代をどう生きるか-

立命館大学教授 中川 毅氏

環境研究会9月度の例会は、“古気候学”の分野で世界的に著名な中川 毅（たけし）立命館大学教授を講師としてお招きします。中川先生は、今年7月、著書「人類と気候の10万年史」で、講談社「科学出版賞」2017を受賞されました。今回の講演会では「暴れる気候と暴れない気候」と題して、現在および将来の地球環境を考えるという壮大なテーマでご講演をいただきます。

奇跡の湖と呼ばれる福井県三方五湖の一つである“水月湖”（Lake Suigetu）における太古の歴史が刻まれた年縞（ねんこう）の調査、そして「年代のものさし」によって明らかにされた第四紀の古気候・環境変動解析からの知見は、温暖化問題などの地球環境の将来を考える上で、たいへん重要な情報となっています。

「サイエンス」誌をはじめ新聞、テレビなどマスメディアでも紹介された、この「年縞」「年代のものさし」とは何か？古気候の解析から将来の地球環境の変動を予測することができるのか？など興味のないお話が聞けるものと思います。技術士以外の方々も、是非ご参加ください。（参考 <http://www.ritsumeit.ac.jp/research/radiant/asia/151201-1.html/>）

日 時：平成29年 9月25日（月） 18：30～20：30

テーマ：「暴れる気候と暴れない気候」 - “想定外”の時代をどう生きるか -

講 師：中川 毅（たけし）氏

立命館大学古気候学研究センター長・教授
理学博士（エクス・マルティニ第三大学）

1968年 東京都生まれ

1994年 京都大学大学院 修士課程修了

1998年 エクス・マルティニ第三大学大学院博士課程 修了

2009年 ニュースカッスル大学地理学教室教授

2013年 大和日英基金「大和エイリアン賞」受賞

2014年 文部科学省「ナイスステップな研究者」受賞

著書：時を刻む湖（岩波科学ライブラリー）

人類と気候の10万年史（講談社ブルーバックス）



場 所：アーバネックス備後町ビル 3Fホール

地下鉄御堂筋線、本町駅 1番出口、徒歩約1分

* 1番出口から左（東）へ、最初の十字路を左（北）へ左側2軒目のビル

参加費：1,000円（一般会員及び技術士以外の方）環境研究会会員及び学生は無料

懇親会：講演会終了後、2階レストランで講師を囲んでの懇親会を開催します。（費用実費）

お申込み・お問い合わせ：環境研究会連絡担当、藤橋 雅尚 m.fujihashi@nifty.com

*なお、会場の都合で申し込み先着100名とさせていただきます。

以上